

第4回

三鷹市「民学産公」協働研究事業 | 子ども若者支援市民講座

若者の出番のある 地域共生社会づくり

～若者支援政策を展望する～

2026年2月7日 [土] 14:00-16:00

会場 三鷹産業プラザ JR三鷹駅南口より
徒歩7分

参加費 無料



講師 宮本 太郎

中央大学法学部教授
安心社会実現会議委員や社会保障審議会および各部会委員を歴任。
現在、社会保障審議会委員、地域共生社会の在り方検討会議座長など
つとめる。近著に『子どもが消えゆく国の転換』(勁草書房)など。

子ども・若者の生きづらさとその克服の方向について、不登校やひきこもりを経験した子ども若者のトークを交えて、市民の皆様と一緒に学び合ってきたこの連続講座の最終回です。孤立する若者たちを社会にどのようにつなげていくことができるのか？このテーマについて地域社会の課題として、地域共生社会づくりと重ねながら、厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会」座長を務めていらっしゃる宮本太郎さんと一緒に考えます。

プログラム

14:00 開会・講座説明会

14:10 講演「若者支援とは何かを考える」

講演者 宮本 太郎 厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会議」座長、中央大学教授

15:10 休憩

15:20 対談「若者支援は地域共生社会づくりの一環」

登壇者 宮本 太郎 × 佐藤 洋作 文化学習協同ネットワーク・三鷹市まちづくり研究員

16:00 閉会

